

## ◇「ロジ研の皆様へ」

国土交通省関東運輸局自動車交通部次長 大蔵 幸雄

関東運輸局の大蔵です。日頃より竹内本部長をはじめロジ研の皆様には大変お世話になっており、厚くお礼申し上げます。また、11月10日に行われた研修会にお招きいただき有り難うございました。



私どもと、ロジ研と関わりを持たせていただいたきっかけですが、本省において、トラックの将来ビジョンを検討しているなかで、運輸局レベルにおいても業界の皆さんと意見交換・情報交換ができないかと考えていたところ、綿引専務から躊躇なく「ロジ研とやったらいいよ。」とご提案をいただきました。

何故かという、トラック協会のなかにあって、比較的若手の意欲ある経営者が中心となって活発な取り組みを行っており、また、多種多様な方々の集まりで結束も強く、勉強会をやるのにはうってつけであるとのことでした。

竹内本部長にも快く引き受けていただき、「この場は、いろんな思ったことや、普段言えないようなことも言える。1回限りで終わらせて欲しくない。」と言っておいただき、本当に有り難いなと感じた次第です。ぜひ今後とも、よろしくお願い致します。

ところで、ロジ研のメンバーは、毎年、東京マラソンに参加されていると伺いました。私も過去に3回ほどマラソンを走ったことがあります。私の場合、走るより歩いている時間の方が長いのですが、それでも、痛みに耐え、ゴールした時の達成感忘れられない記憶となっています。また、沿道の声援もかなりの力になった気がします。来春、東京マラソンを走られるロジ研の皆さんの健闘をお祈りします。

## ◇「第1回オープンセミナー」

研修委員長 渋谷 隆義〔千代田支部 (株)ユニコム〕

平成22年11月10日に、東ト協ロジ研第1回オープンセミナーを東京都トラック総合会館4階会議室に於いて開催しました。今年度の東ト協ロジ研の統一テーマである「安心を未来へ」の活動の第一歩として、今回は「交通基本法と物流」というテーマで、講師に国土交通省関東運輸局自動車交通部次長の大蔵幸雄氏をお招きし、交通基本法の制度と関連施策の充実に向けた基本的な考え方や、トラック事業に関する施策等について研修を行いました。参加人数は30名程でしたが、最後には活発な質疑応答もあり、大変実りのあるセミナーでした。

研修委員会では来年のフォーラムに向け、物流企業が抱える諸問題の解決に取り組んでいきたいと思っていますので、会員の皆様の更なるセミナーへの参加をよろしくお願いいたします。



## ◇お知らせ《○ロジ研行事予定》

- ・12/8(水)18:00～青年部セミナー 東ト総合会館7F
- 12/8(水)正副本部長会・幹事会・忘年会(銀座鳥善)
- 1/19(水)の正副本部長会は1/24(月)に変更になります。
- 1/24(月)18:00～第2回オープンセミナー 東ト総合会館4F  
オープンセミナーは年内にご案内します。
- 2/10(木)三組織合同セミナー・新年会 新宿京王プラザH

## ◇「温故創新報告II」

“温故創新”研修旅行に参加して

研修副委員長 増子伝次〔杉並支部 東都輸送(株)〕

今回初めて参加させて頂きました、杉並支部 増子伝次です。昭和35年12月18日生まれのB型、もうすぐ50才です。

海外旅行はハネムーン以来でしたが、大変有意義で楽しい研修でありました。大連・旅順、瀋陽と歴史の現場を目の当たりにし、自分の勉強不足を痛感致しました。今回特に驚いたのは、道路交通状況です。車の多さ、信号の少なさ、幹線道路での車と人の入り乱れた様子は、一見異様に見えましたが、これが中国の持っている1つのパワーなのかと思いました。因みに中国国内の年間交通事故死者数は10万人に達すると聞きました。



旅順へ向かう車内から

2日目、大連より瀋陽への鉄道列車4時間の移動は、今の日本では経験できない、3、40年前へタイムスリップした感がありました。車内では皆さま話がはずみ、杯もはずんで車内販売の酒類は飲みほされ底をつきました。皆さんほんとうによく飲みました。



その夜、瀋陽多摩運輸様ご設定のクラブで、最後に全員で肩を組んで歌った“サライ”の大合唱がとてもすばらしい思い出になりました。次回を楽しみに仕事に励みます。皆さまほんとうにありがとうございました。

## ◇「全ト協って・・・」

今年の7月の参院選前に全ト協でのある会議で、比例で民主党の某スーパーの会長を推薦しますので、よろしくと言われ説明を受けました。それまでは某オリンピック選手を推薦のはずだったのに、何故？そこは目をつぶったとしても、84歳って任期満了で90歳。議員定年制は？説明の中に流通業界に精通しているとありますが、物流コスト削減で運送屋を泣かせてきた方を何故推薦するのですか？当然その場にいた人からの質問に納得のいく回答はなく、「まあ全ト協からはそう言われました程度に伝えます。」と会議は終わりになりました。当然、選挙は惨敗。事業仕分けで狙われても仕方ないですね。最初からきちんと透明化した交付金利用制度であれば何も問題はないんでしょうけど・・・。

私は参加していませんが、今年の横浜での事業者大会でも全ト協は必要かつ議論もあったとか・・・。昨年の松山は自費で参加しましたが、事業者大会の開催に掛ける協会のスタッフ意気込みは凄いなと思いますが、参加する事業者とのギャップはかなりありました。参加費も馬鹿にならなかったです。来年は京都らしいので、観光を兼ねた旅行として参加しようっと・・・。

by ロジ裏研一